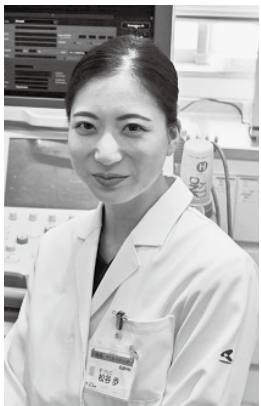


乳がん検診で早期発見

消化器・乳腺センター | 乳腺外科
松谷 歩 医師

現在、女性に発生するがんの第1位である乳がん。女性の12人に1人がなるとも言われています。10年前に乳腺外来をスタートさせ、多くの患者様の検診や治療を行ってきました。今回は今年4月に赴任した松谷医師に話を聞きました。



乳がん検診

乳がんは定期的な自己チェックで発見可能なこともあり、早期発見であれば治癒率は高い疾患で、定期検診が推奨されています。

検診は問診、マンモグラフィを行います。

当院のマンモグラフィ撮影は女性技師が行っており、患者様に好評です。乳房を強く圧迫するため「マンモグラフィは痛い」と敬遠される方も多くいらっしゃると思います。しかし、触診では分からない石灰化を伴う腫瘍もあり、検診としてマンモグラフィ検査が推奨されています。

マンモグラフィや超音波検査で腫瘍が見つかった場合は細胞診（しこりを細い注射針で刺す）や、針生検（局所麻酔下に少し太めの針を刺す）を行って乳がん診断を行っています。確定診断を得るため、何度か行うことがありますが、乳がんが疑われた場合には、CT検査、MRI検査などを行い、乳がんの大きさ、拡がりなどを診断します。

検診が普及していると言っても、育児や仕事で忙しくて検診に行けず、悪い物かもし

れないと思いつつも放置してしまったり患者さまもいらつしやいます。ようやく診察室に来られると「放置していたことで」先生に怒られると思つたとおっしゃいます。私は「よく来てくれましたね」という気持ちでいっぱいです。何か気になることがあれば、自分で判断せず、気軽に受診していただきたいと思います。羽曳野市の乳がん検診は2年に1回ですが、検診のタイミング以外でも異常があればぜひ受診してください。

治療など

乳がんは治療の選択肢が多いのも特徴です。当院では手術、薬物療法（化学療法、ホルモン療法、分子標的療法）、放射線療法など、その方の進行度やがんの性質・特徴に応じて、個別に治療を考えています。しかし、思わぬ疾患を告知され、治療方法を示されても迷う患者様も多くいらつしやいます。そんな方を支えるのが認定看護師です。当院ではがん性疼痛看護認定看護師、緩和ケア認定看護師、さらには化学療法認定看護師など、認定資格を取得

した看護師が多数在籍し、がん告知の場面から治療方法の選択、治療中そして治療後までサポートをしており、患者様から大きな信頼を得ています。また、乳房再建手術も形成外科と連携して数多く手掛けており、気になる方はお気軽にご相談ください。

最後に

何でもインターネットで検索でき、様々な情報が流れている今日、有名人が受けていたからと民間療法を望まれる方もいらつしやいますが、まずは病気を知り、医学的に根拠のある治療を受けて頂きたいと思っています。当科には男性医師、女性医師が多く勤務しておりますので、ご希望の曜日にお越しください。

乳腺外科外来

	月	火	水	木	金
午前	松谷	木村	高島	富永 新田	松谷
午後	★松谷	★木村	三好	★富永	★松谷

男性医師…新田・木村・三好
女性医師…松谷・高島・富永
★は乳がん検診(予約制)